

アクト・アクセラレーター ウォッチ

ACT-A WATCH

新型コロナとたたかう国際協働のいま

JCIE

パンデミックの終息に向け、3つのギャップ克服を グテーレス国連事務総長

2022.09.30 外交 資金 ワクチン 治療 検査 保健システム 成果



(写真) グテーレス国連事務総長 © James Dowson / UN Climate Change

(出典: [flickr, UNclimatechange](#))

国連のグテーレス事務総長は9月22日、国連総会に合わせて開かれた「[ワクチン、検査、治療への公平なアクセスを通じて COVID-19 のパンデミックを終わらせるためのハイレベルイベント](#)」で演説しました。医療従事者らの献身的な働きがあり、またワクチン接種率の上昇や経口抗ウイルス薬の開発といった進展があったことで、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、治療可能で、命を救うことができるようになっている、と指摘した上で、これまでの教訓を踏まえてきちんと対応すれば、パンデミックを終結できる、と述べました。

グテーレス氏は、その実現のために「3つのギャップ」を埋める必要性を強調しました。一つはワクチンのブースター接種率を増加させることです。世界各国ともに接種率は低く、とりわけ低所得国では医療従事者の35%、高齢者の31%しか、ワクチン接種の完了と追加接種を終えていません。次に検査のギャップです。検査率は軒並み下がっており、潜在的な変異株にさらされ、新しい治療法の普及に影響を及ぼしかねません。低中所得国では検査と治療のアクセスを劇的に増やさなければ新薬に治療や救命のチャンスが与えられません。そして最後に備えの必要性があります。早期警戒システムや現地での製造・診断能力、医療に必要な物資が十分に供給され、十分な報酬が支払われている保健医療従事者が必要であり、これらに投資することが求められています。

グテーレス氏は「COVID-19をめぐる業務を終結させるため、政治的な勢いをつける時です」と述べ、加盟国の一層の協力を求めました。

シェアする

ツイート

一覧に戻る

NEWS

2022.10.21 **ACT-Aの外部評価を公表 おおむね高評価の一方、今後の教訓も**

2022.09.30 **パンデミックの終息に向け、3つのギャップ克服を グテーレス国連事務総長**

2022.09.29 **最もリスクの高い人々のための検査と治療へのアクセスがカギ ACT-A分...**

2022.09.28 **ACT-Aの各分野、多くの国で目標からいまなお遠く**

2022.07.11 **G7サミット、COVID-19対策を議論 パンデミックに備える新たな金...**

アクト・アクセラレーター ウォッチ

ACT-A WATCH

新型コロナとたたかう国際協働のいま

[TOP](#)

[NEWS](#)

[ACT-Aとは](#)

[Twitter](#)

JCIE JAPAN CENTER FOR
INTERNATIONAL EXCHANGE
日本国際交流センター

〒107-0052

東京都港区赤坂1丁目1番12号 明産溜池ビル 7F

Tel.03-6277-7811 Fax.03-6277-6712

